

平成28年度

YURIKAGO 通信

《7月号》

H28.6.24 東京ゆりかご幼稚園



視察の方から頂く気付き...

先日、見学にお越しの俳句が趣味の方から「俳句を作るのこんな絶好の場所はありません！是非子ども達に俳句を詠ませて（作らせて）下さい！」というお話しを頂きました。季語を入れ、自然を歌うことの多い俳句にとって、当園は絶好のロケーションなのでしょう。

四季折々の豊かな自然の中で過ごす子ども達を見ていると、会話や遊びの中に、普段聞かないような表現（言葉）に出会うことができます。また、自然の中では、遊びや活動をしながら、保育者と一緒に歌を作って歌って楽しむ...という姿もよく見られます。「自然」と「表現」は切っても切れない関係。感性豊かに、表現力豊かに育つ土壌としても、この園庭が果たす役割は大きいのでしょう。

メールでご案内しましたが、先日、韓国の幼稚園の先生方が20名ほど視察で来園されました。皆さんとてもフレンドリーな方で、保育や環境、子ども達の遊ぶ様子を見学されていきました。年長さんが田植えをする様子、森の広場や山で遊ぶ様子などを興味深く観察され、当園が行っている自然・環境を中心とした教育「ESD（持続発展教育）」については、深くご理解頂いたようです。一方で、当園が鉄筋コンクリート園舎から敢えて木造園舎にしたことはなかなかご理解頂けず、文科省をはじめ国をあげて木造園舎（校舎）を推奨している日本との違いを感じました。子ども達も、積極的に挨拶をしたり会話を楽しんでいる様子が見られました。オリンピックイヤーに、少しではありますが外国の方と触れ合う機会を持てて嬉しく思います。



立川の幼稚園さんが2日間にわたって見学にお越し頂いた際にもおもしろい発見がありました。当園では斜面で遊ぶ教育効果を踏まえ、山を活用した園庭環境を特徴の一つとしていますが、その話を立川の先生方にすると「そういえば、立川市には斜面が無いな」と言って、こどもたちが斜面を豪快に上り下りする様子を新鮮な眼差しで観察されていました。また、カエル池では、先生方も園児のようにオタマジャクシやメダカ採取に夢中になり、時を忘れて楽しんでいました。帰り際には「自分たちの幼稚園にもピオトープを作ろう！」そんな声が聞かれ嬉しく思いました。

これまでも全国から幼稚園、教育行政、環境行政、建築士など、様々な分野の方が視察にいらっしゃいますが、私たちも、その度に様々な気付きを頂き、振り返りや新たな試みをするきっかけになります。

また、保育者養成の大学からの見学や学外授業も行われています。7月の日曜日には200人ほどの学生がYurikagoで学外授業を行う予定です。今後、幼児教育・保育の世界で活躍される「金の卵」の皆さんがYurikagoの環境で感じたことを、実践に活かして頂ければ幸いです。

日曜参観 参観には大勢の皆様にお越し頂き有り難うございました。子ども達もお父様やお母様と素敵な時間を過ごすことができ、充実感を持って次のステップへと進むことができます。



カイコ

ゴマ粒より小さかった卵が孵化し、1ヶ月が過ぎ、約1万倍の大きさに生長しました。そこで、全クラスでカイコの飼育と観察が始まりました。もうじき糸を吐き、繭（まゆ）を作り始めることでしょう。

年中、長は昨年引き続き、慣れた様子でお世話をし、とても仲よくなっています。「家蚕」と書くように、まるでペットのように可愛がっています。隣接の森に自生する桑の葉を毎日探しに行き、カイコにあげてはじっと食べる様子を観察しています。年少さんも日々大きく生長するカイコに段々慣れてきたようです。小学校でもカイコの飼育が行われるかもしれませんが、幼児期にカイコに触れ、慈しむ気持ちが芽生えることは子どもの成長に大きな意味を持つと考えています。「知識を得る」より先に「触れ合う体験」を持つこと、幼児期の原体験が大切なのです。



交通安全教室

南大沢警察署の方にお越し頂き、ホールで交通ルールを確認し、園庭で歩行訓練を行いました。年長さんは就学前ということもあり一人一人を指導頂きました。



年少 つどいの森公園 バスに乗ってつどいの森公園へ。幼稚園とはまた違った原っぱで、様々な動物に動物に変身して遊びました！



年少 フィンガーペインティング

青空の下、園庭でフィンガーペインティング！独特の感触に歓声をあげながら楽しみました！最初は恐るゝでしたが、やがて全身にペイントするまでに！最後は芝生広場で水遊びや泥遊びをしたり、ブルーシートすべりをしたり！



年中 麦の収穫！

棚田で年少の11月から育ててきた麦がようやく収穫の時期を迎えました。鎌で刈り取りテラスに干しています。これから脱穀、石挽き臼での製粉をした後、うどんを作ってくださいます！



年中 森を抜け相原中央公園へ

雨上がりの七国峠を通り、相原中央公園へ出かけました。公園に着くとまた雨が降ってきたため、遊びを切り上げ園に帰ってお昼を頂きました。森を歩くのも随分慣れてきたようで、成長を感じます。



年中クッキング ～ピザパーティー～

年中さんが収穫したタマネギでピザクッキングをしました！



年長 こども科学館でプラネタリウム 科学遊びやプラネタリウムを楽しみました！



年長 稲作(しろかき～田植え)

2日に行われたたんぼの「しろかき」。足で土を混ぜ、水をなじませよい泥をつくりました。泥すべり台では、頭でっぺんから足先まで泥だらけ！みんな泥遊びを満喫していました！また14日の田植えでは、大切に育てた苗を丁寧に植えていきました。手間ひまをかけ美味しいお米を作っていきます！



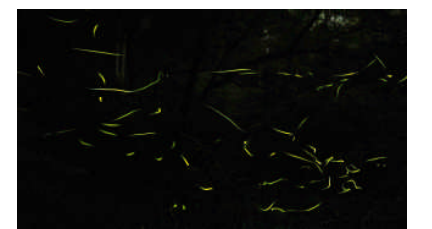
鉄腕クラブ～稲作～ お疲れ様でした

年少・中・長、合計50家族の方に参加頂き、餅米を3面、うるち米を1面に植えました！



ホタルの観察会

雨上がりの曇り空の夜、、ホタルが舞う絶好のコンディションの中、観察会を行いました。暗くなるにつれ、蛍が光り飛びはじめ、幻想的な光景を目にする事ができました。人数の関係でお越し頂けなかった方には申しわけありません！昨年より、みなみ野自然塾さんと協働で「みなみ野にホタルを増やすプロジェクト」を行っています。今、みなみ野地域にあるたんぼは、観察会の場所となった 螢沢(宇津貫緑地)、 栃谷戸公園、そして ゆりかご幼稚園の3箇所です。この3箇所を拠点に「蛍を増やしていこう」という計画です。幼稚園には、既に保育室に毎日のようにヘイケボタルが遊びに来っていますが、たんぼから来ているかどうかはまだ定かではありません。たんぼ、小川等の環境をよりホタルの棲息しやすい環境へと高めながら、数年後園庭で観察会ができる日を楽しみにしたいと思います。長い目で見守って下さい！



年長のお父様が撮影